

平成 27 年度 活動報告

1. 学会全体

2015年10月3日(土)、日本世代間交流学会第6回全国大会(大会テーマ:これからの世代間交流-よりよい生き方を目指して-)が、追手門学院 大阪城スクエア(大阪市中央区大手前1-3-20)にて開催され(実行委員長:栗山直子氏)、無事に終了した。基調講演をはじめ、特別シンポジウムをはじめ、大会企画シンポジウム、自主企画シンポジウム、ラウンドテーブル、自由研究発表(口頭発表20件、ポスター発表17件)など充実した内容であった。全国大会と同時に第6回総会も開催されたが、規定数に達していなかったため、議案等については、メール上にて後日承認された。

2. 理事会

第1回理事会

日時 平成27年10月2日 19:00~21:00

場所 ニッセイ新大阪ビル18F

(ネットカンファレンス)

審議事項:

- ・平成27年度事業計画
- ・平成27年度予算案
- ・第6回全国大会開催について
- ・第7回以降の全国大会候補地について
- ・学会則の整備について
- ・各委員会から

報告事項:

- ・平成26年学会活動報告
- ・第5回全国大会報告
- ・第5回全国大会会計報告
- ・平成26年度会計報告
- ・日本学術会議協力団体加盟申請の経過
- ・各委員会報告
- ・ニューズレター
- ・学会入退会の手続き

3. 委員会

(1) 地域活性化委員会

各委員の活動が中心に行われた。

- ・月に一回 芦屋市で母親と子どもの養育訓練と相談を日曜日に継続的に開催。
- ・地域の教育力を活用しての「学びクラブ」の活動は、芦屋市の「放課後プラン」活動の一環として発展し、コミスクが継続中。
- ・超高齢社会のなかで子育て支援の一環として、定年後の保育士による伝承遊びプログラムを芦屋市の保育園において実践中。
- ・世代間交流による乳幼児ケアプログラムを宝塚市の自治会との連携により開発中。

(2) 国際交流委員会

2015年夏にハワイのホノルルで行われたGU(Generations United)を中心に本学会員が多く外国が開催する学会等に参加し、国際レベルでの交流が図られた(別紙資料参照)。

(3) 学術研究委員会

会員の皆様のご協力により、日本学術会議の協力学術研究団体に指定された(府日学第2001号 平成27年12月18日通知)。

(4) 学会誌編集委員会

① 学会誌

2015年9月発行のVol.5 No.1は、原著論文4編、資料論文5編、研究ノート3編が掲載された(<http://www.jsis.jp/vol05.pdf>)。

② 編集会議

日時:2016年1月11日(13:00~16:30)

場所:兵庫教育大学

神戸ハーバーランドキャンパス

審議および確認事項:

- ・今年度の投稿状況と対応

- ・ 編集会議の流れ・編集委員の役割
- ・ 編集委員の作業プロセス（文書関係）
- ・ 査読依頼者への謝礼について
- ・ 投稿規定の修正
- ・ 編集委員リストの確認
- ・ その他

本年度も学会誌編集業務は、編集事務局を中心に執り行われた。昨年度より導入した新しい作業システムにより作業が進められているが、今後もこの体制を踏まえつつ、より効率化をめざして編集作業を改善していく予定である。

4. ニュースレター

ニュースレターは、学会ホームページからアクセス可能となっている。

(<http://www.jsis.jp/news.html>)

No.1 http://www.jsis.jp/doc/nl_001.pdf

No.2 http://www.jsis.jp/doc/nl_002.pdf

No.3 http://www.jsis.jp/doc/nl_003.pdf

No.4 http://www.jsis.jp/doc/nl_005.pdf